

2024年3月26日

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社からの 群馬第二工場の資産取得について

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕、以下「当社」）は、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社（社長 時松 浩、以下「ポッカサッポロ」）が有する群馬第二工場の資産を取得することに関し、同社と合意しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 背景・経緯

当社は長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」および「中期経営計画（2021～2024）」において、今後の新たな事業の柱として「植物素材利用食品」への参入を発表しました。

その実現のため、レモン・豆乳など植物素材のリソースを有するポッカサッポロと、2021年11月に業務提携契約を締結し、当社の乳酸菌・はっ酵技術を組み合わせた植物素材利用食品の開発を進めてきました。

その結果、お客さまへの新たな価値提案と更なる市場拡大のために、ポッカサッポロが有する植物性ヨーグルト事業を取得し、当社が事業主体となることを、2023年9月29日に合意しました。その後、植物性ヨーグルトを製造するポッカサッポロ群馬第二工場についても、両社間において提携の方法を検討してきました。

ポッカサッポロ群馬第二工場は、同社の群馬工場内に2019年に新設され、大豆から豆乳を搾汁する工程も含み、その豆乳の発酵や豆乳ヨーグルトの充填まで一貫して製造できる画期的な工場です。

2024年10月1日に植物性ヨーグルト事業を同社から取得するにあたり、製造設備もあわせて取得し、製販一体の事業を当社にて展開することが、両社の事業効率および市場拡大のために最適であるとの判断に至りました。

2. 取得する資産の対象

ポッカサッポロ群馬第二工場の建物、機械設備

3. 製造設備の取得日

2024年10月1日（予定）

4. 今後の対応

ポッカサッポロは、当社が事業および製造設備を取得するまでの間、現在の商品の製造・販売を継続します。

当社は、製造設備の取得後に当社商品の製造を開始します。新商品や工場の詳細については、後日公表します。

なお、当社とポッカサッポロは、今後も業務提携を継続し、植物素材利用食品の拡大に向け、協力していく考えです。

5. 各社の概要

(1) 株式会社ヤクルト本社 (2023年3月期)

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ① 所在地 | 東京都港区海岸1-10-30 |
| ② 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 成田 裕 |
| ③ 主な事業内容 | 食品事業、化粧品事業、医薬品事業、国際事業 |
| ④ 資本金 | 31,117百万円 |
| ⑤ 設立年月 | 1955年4月 |
| ⑥ 売上高 | 483,071百万円(連結) |
| ⑦ 従業員数 | 2,765人 |

(2) ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

- | | |
|-------------|----------------------|
| ① 所在地 | 愛知県名古屋市中区栄3-27-1 |
| ② 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 時松 浩 |
| ③ 主な事業内容 | 飲料水及び食品事業、外食事業、その他 |
| ④ 資本金 | 5,431百万円 |
| ⑤ 設立年月 | 2012年3月 |
| ⑥ 売上高 | 73,581百万円(2022年12月期) |
| ⑦ 従業員数 | 986人(2023年12月現在) |

(参考) ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社 群馬第二工場概要

- | | |
|--------|---|
| ① 所在地 | 群馬県伊勢崎市境東新井1301-1 境北部工業団地 |
| ② 建物面積 | 約6,400㎡ |
| ③ 製造品目 | 原豆乳、豆乳ヨーグルト 他 |
| ④ ライン数 | 原豆乳製造1ラインおよび豆乳ヨーグルト製造2ライン
(大型容器(約400g)、小型容器(約100g)にそれぞれ対応) |
| ⑤ 竣工日 | 2019年3月22日 |

以上